

第1号議案 平成24年度事業報告承認の件

平成24年度事業報告

平成24年度事業計画に基づき、各関係行政機関、公益社団法人全国産業廃棄物連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター及び近畿地域協議会並びに関係団体と緊密な連携を図りながら会員各位のご支援ご協力を得て各種事業を推進してまいりました。

1. 産業廃棄物適正処理促進事業

(1) 適正処理推進のためのパトロールの実施

奈良県景観・環境保全センターと連携協力しながら我々協会員として適正処理の模範を示すべく、平成10年度より協会員施設へのパトロールを実施しているが平成24年度も次のとおり実施した。

平成24年12月18日(火)に奈良市・生駒市・大和郡山市の協会員施設5カ所、平成25年1月25日(金)に桜井市・宇陀市・田原本町・王寺町・上牧町の7カ所、平成25年2月26日(火)に御所市・大淀町・下市町6カ所をパトロールし、いずれにおいても自主的に適正処理を推進している旨を県・県警本部に報告した。

(2) 奈良県「不法投棄ゼロ作戦」推進キャンペーンに参画

奈良県・奈良県警・奈良市・奈良県市長会・奈良県町村会・奈良県循環型社会推進協議会・(社)奈良県建設業協会・奈良県解体業協会・奈良県一般廃棄物事業協同組合及び当協会が参画し、実行委員長北川会長のもとで平成24年11月5日(月)～11日(日)を「不法投棄ゼロ作戦」強化週間》として全県的なキャンペーンを行った。

その一環として11月10日(土)に「不法投棄ゼロ作戦」推進大会を五條市市民会館で開催され、市内外から200名が参加した。開催実施にあたり会場で、啓発ポスターの優秀作品の表彰式が行われた。

(3) 不法投棄物の撤去活動

「大和路から産業廃棄物の不法投棄をなくしましょう」をスローガンに、春の観光シーズン前に少しでも環境を美しくしようという目的で、毎年行っている不法投棄物の撤去の奉仕活動を、奈良県・県警本部より後援を頂いて平成25年3月15日(金)に実施した。

午前8時30分より桜井市大泉の山本商事(株)様の駐車場をお借りして出発式を行った。出発式には奈良県・県警本部の各ご代表及び各車両参加のもとで出発式を行った後、各不法投棄現場へ出発した。

撤去には協会員事業所の4トンのべ41台が参加し、奈良市・生駒市・天理市・御所市・宇陀市・葛城市・桜井市・五條市・山添村・平群町・川西町・広陵町・三宅町・上牧町・明日香村・高取町・吉野町・東吉野村・河合町・下市町の計20市町村の不法投棄物約150トンを撤去し、協会員の処分場へ搬入した。

この活動は平成4年度より毎年実施しており、今回は第21回目に当たるが今後も不法投棄がなくなるまで地域活動を続けていく予定である。

(4) 適正処理促進の為の情報提供及び相談への対応

協会員、協会員以外の処理業者及び一般県民多数からの産業廃棄物及び一般廃棄物の適正処理についての相談及び廃棄物処理法、許可取得手続き、紙マニフェスト記載方法等、委託契約書等についての質疑の照会に対応し、又必要に応じて行政担当部門と連携を図りながらこれらを行った。

2. 情報関連事業

(1) 各種情報を提供するために各種行事への参加及び各種事業を行った。

① 連合会の下記会議等行事に参加した。

平成24年6月15日(金) 第2回通常総会・表彰式・講演会(東京) 北川会長・受賞者の一部参加

8月 3日(金) 事務局責任者会議 野呂事務局長参加

10月26日(金) 第11回産業廃棄物全国大会(東京)北川会長他出席

平成25年 2月 1日(金) 事務局責任者会議 野呂事務局長参加

2月22日(金) 全国正会員会長会議(高松市) 北川会長出席

2月27日(水) 連合会マニフェスト委員会(東京)松本(清)委員出席

② 近畿地域協議会へ参加

平成24年6月28日(木)(京都府協会主催)・10月18日(木)(兵庫県協会主催)・平成25年1月22日(火)(大阪府協会主催))に参加した。

(2) 産業廃棄物処理についての業界情報・法律改正等の最新情報を提供するために下記の事業を行った。

① 正会員に廃棄物処理の総合専門紙「循環経済新聞」を毎週送付した。

② 賛助会員に全産連発行の産業廃棄物処理の総合専門誌「いんだすと」を毎月送付した。

③ 協会情報機関誌「クリーン・コミュニケーション」を8月に発行して、会員及び関係者に配布した。

④ 行政からの各種情報を書面又はFAXで会員に連絡した。

(3) インターネット事業

協会ホームページの協会情報、協会員の取り扱い品目等の情報を充実させ、またタイムリーに情報更新を行った。

(4) 第21回通常総会を開催

平成24年5月23日(水)に橿原ロイヤルホテルで通常総会を開催した。

議案

第1号議案 平成23年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
第1・2号議案は原案とおりの異議なく議決される。

第3号議案 任期満了に伴う役員改選について
推薦委員により推薦方式で決定される。

第4号議案 一般社団法人への移行申請に関する件
原案とおりの異議なく議決される。

第5号議案 定款変更案の停止条件付決議に関する件

原案とおりに議決される。

第6号議案 その他の件

提案なく閉会する。

3. 表彰の実施

産業廃棄物の適正処理を通して県内環境保全の向上に寄与し、また事業活動をとおして業界の発展に貢献された方や事業所、及び各事業所の発展に貢献従事された従業員にその功労を讃え顕賞するため、当協会会長名による表彰を次のとおり行った。

表彰日：平成24年5月23日(水) (櫃原ロイヤルホテル、第21回通常総会后)

表彰内容：功労者表彰 2名
優良事業所表彰 2事業所
優良従事者表彰 10名

このうち地方功労者2名、地方優良事業所2事業所、優良従事者3名を全国産業廃棄物連合会会長表彰に推薦し、平成24年6月15日(金)に開催された連合会第2回通常総会において各々が受賞された。

4. 組織拡大事業

協会事業の継続的な推進の為には会員の増員が重要課題である。新規加入案内パンフレットを作成し、未加入許可業者への送付、及び研修会・講習会において配布し、県・奈良市・各保健所にパンフレットを置いて頂き、新規加入を薦めていただくようお願いした。

5. 広告事業

マスコミ出版物等に必要に応じて協賛し、協会員が適正処理をして環境保全に貢献している旨を広告して、公益法人として社会的信頼を高めるようにした。

6. 調査研究事業

(1) 施設見学会の開催

日時 平成25年1月24日(木) 午前7時30分～午後4時30分着

見学先 パナソニックエコテクノロジーセンター(株) 協会員参加 24名

講義 平田耕一氏(エコシスコンサルティング(株)代表取締役)

討論会 有岡義洋氏(ジームス・アソシエイツ代表取締役)

(2) リスクアセスメント研修会の開催

日時 平成25年3月26日(火) 午後1時30分～3時

場所 協会会議室 12名参加

講師 川崎 副会長

(3) 下記に関する各種調査を行った。

① 協会員許可業種の実態

②平成24年度税制改正要望の調査

③産業廃棄物最終処分場の維持管理に関する調査

④建設リサイクル法の推進にあたっての課題及び意見交換会である建設副産物対策近畿地方連絡協議会が平成25年2月7日(木)に開催された。また同協議会主催の「建設リサイクルシンポジウム」が3月11日(月)開催され近畿リサイクル表彰で当協会員の(株)上田建設様が奨励賞を受賞されました。

7. 奈良県より受託の「産業廃棄物適正処理推進支援事業」を実施

昨年度に引き続き奈良県・協会共催研修事業として下記(1)・(2)の研修会を開催した。

(1)「産業廃棄物排出事業所管理者研修会」

平成25年2月19日(火)(13:00~16:30)にベーシックコース、20日(水)(10:00~11:30)にアドバンスコースとして橿原ロイヤルホテルで、県内外の排出事業所(参加者138名)を対象に下記の研修会を行った。

(ベーシックコース)

※基調講演

『～廃棄物法制113年—歴史認識からヒントを導く～「循環型社会構築にけ排出事業者の法令順守と“モノづくり企業”のリーガルマインド』』

講 師 エコシス・コンサルティング株式会社

代表取締役 平田 耕一 氏

※対話式講演

『排出事業者の環境管理者としての廃棄物関係の取組内容

(処理方法の調査研究や処理事業者選定など)について』

講 師 三菱マテリアル株式会社 明石製作所安全環境管理室 森本暁明 氏

聞き手 株式会社ジームス・アソシエイツ 代表取締役 有岡 義洋 氏

パネルディスカッション

『マニフェスト管理や現地確認など、排出事業者責任について』

パネラー 京阪電鉄株式会社 総務法務部総務担当 柴田 良一 氏

環境経営/廃棄物削減 コンサルタント 森 敬 祐 氏

ユニクル株式会社 代表取締役社長 入江 金男 氏

コーディネーター 株式会社ヴァイタル 代表取締役 福島 和也 氏

(アドバンスコース)

※基調講演

『～国際会議でも原発論争でも話題に～「“モノづくり企業”の次なる

矜持は“外部性の内部化”—メジャラブルCSRの新進性—』

講 師 エコシス・コンサルティング株式会社

代表取締役 平田 耕一 氏

(2)「優良処理事業者育成研修会」

平成25年2月20日(水)(13:00~16:30)に橿原ロイヤルホテルで奈良県・奈良市の許可業者(参加者95名)を対象に下記の研修会を行った。

※基調講演

『廃棄物処理企業における罰則と社員教育の注意点』

講師 行政書士エース環境法務事務所 代表 尾上 雅典 氏
パネルディスカッション

『事例研究—時代の変化を先取り—主体的に行動する処方箋とは』

パネラー

合同会社イーフォーキャスト 代表 深田 斉 氏
廃棄物コンサルタント 武本 かや 氏
株式会社ヴァイタル 代表取締役 福島 和也 氏

コーディネーター

株式会社ジームス・アソシエイツ 代表取締役 有岡 義洋 氏

8. 一般廃棄物事業協同組合受託事業

奈良県一般廃棄物事業協同組合（組合員68事業所）の事務局としての全事業を受託した。

9. マニフェスト伝票・電子マニフェスト及び建設系廃棄物処理委託契約書の頒布普及

(1) マニフェスト伝票及び委託契約書の頒布普及は、産業廃棄物の適正処理のために廃棄物処理法に基づき実施している公益事業であり、新たな利用者への説明も含めて頒布普及を行った。

(2) 電子マニフェストの新規加入者の受付及び入力業務を行った。

10. 許可に関する講習会協力事業

(公益財団)日本産業廃棄物処理振興センター・(公益社団)全国産業廃棄物連合会と連携を密にして、受講者の申込受付、会場設営、講習会当日の運営協力等を行い、平成24年度は下記講習会の開催に協力した。

| 課 程 | 開催日(平成24年度) | 参加者(数) |
|------------|-----------------------|---------------------|
| 新規・処分+収集運搬 | 5月14日(火)~18日(金) | 処分のみ 91 処分+収運 57 |
| 新規・収集運搬課程 | 6月19日(火)~20日(水) | 143 |
| 更新・収集運搬課程 | 6月21日(木) 11月22日(木) | 136 92 |
| 管理産廃・管理責任者 | 6月22日(金) | 66 |

11. 青年部活動

連合会への参画及び奈良県青年部として下記の事業を行った。

平成24年4月17日(火) 第1回研修会「エコアクション21認定取得」
協会会議室 11名参加

- 〃 5月23日(水) 青年部通常総会を橿原ロイヤルホテルで開催
9名参加
- 〃 6月16日(土) 近畿ブロック青年部総会京都リーガロイヤルで開催
- 〃 6月20日(水) 兵庫県協会20周年記念式典参加
- 〃 6月24日(日) CSRマイナプロジェクト 須磨海岸清掃
- 〃 7月13日(金) 全産連青年部協議会第13回通常総会 東京：青山
- 〃 10月10日(水) 近畿ブロックゴルフコンペ グランデージGG
- 〃 11月22日(木) 全産連青年部全国大会 プラザホテル岡山
- 〃 12月21日(金) 忘年会 うな源 10名参加
- 平成25年1月25日(金) 近畿ブロック研修会 大津プリンスホテル 2名参加
- 〃 2月15日(金) 全産連第3回スプリングカンファレンス2013
沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ 3名参加
- 〃 2月19日～20日(火・水)産業廃棄物適正処理推進支援事業
橿原ロイヤルホテルで開催

12. その他下記の部会を開催した。

(1)市町村部会

部会事業の一環として、前記の不法投棄物撤去を平成25年3月15日(金)に実施し、県内20市町村内の不法投棄物の撤去を各市町村ご担当各位のご協力を頂いた。